

もむぬぷか

momunupuka

『モムヌプカ』は、アイヌ語で「流域の丘」を意味し
桃生という地名の語源とされています

石巻市立桃生小学校

TEL 76-2242 FAX 76-2432

e-mail:

elsmonoicl@city.ishinomaki.lg.jp

在籍児童数 89名

令和3年7月20日 第5号



自由研究

校長 高砂 宏之

7月の朝会で曲当てクイズを行いました。有名な音楽家の曲を流し、作曲した人か曲名を当ててもらったクイズです。1曲目はモーツァルト作曲の「アイネクライネナハトムジーク」を流しました。3年生のあきたね君が曲名を当ててくれました。2曲目はベートーベン作曲の交響曲第5番「運命」です。6年生のみおさんがベートーベンと当ててくれました。3曲目は少し難しくショパン作曲の「夜想曲9-2」でした。あおき先生が答えてくれました。黒板にモーツァルトとベートーベンとショパンの肖像画（ショパンは写真）と解説を貼りました。子供たちが「音楽室で見たことがある」と言ってくれました（ナイスなつつこみです）。「その通りです。音楽室からはがして持ってきたのです。さて、ここで問題です。この3人の共通点は何でしょうか。」4年生のたかはし君が張り切って「3人ともかつらをかぶっています」と発表してくれました（多分3人とも髪が長かったのでそう思ったのでしょうか。これは後で日本人の音楽家のところで生きてきます）。「おいしい、かつらをかぶっているのは、モーツァルトだけでベートーベンとショパンはかぶっていません。かつらをかぶっているのは、雇われている音楽家の人です、ベートーベンも雇われることなくフリーで活動をしていたのでかつらをかぶっていませんでした。この3人に共通するのは尊敬している音楽家と同じだということです。」そこで、4曲目バッハ作曲「トッカータとフーガニ短調」（曲名は難しいですが、嘉門タツオが、「ちゃらり〜ん鼻から牛乳」とうたっていた曲です）と5曲目「管弦楽組曲第3番エアー（G線上のアリア）」を流すとバッハという答えが聞かれました（最近アリナミンの宣伝に使われているせいかもしれません）。作曲家の三枝成彰（さえずさしげあき）が書いた「大作曲家たちの履歴書」の中のモーツァルト、ベートーベン、ショパンの項に尊敬する音楽家はバッハと書いてあります。バッハは1685年にドイツに誕生し、西洋音楽の基礎を構築した作曲家です。「音楽の父」とも言われています。1685年ころの日本は、江戸時代で5代将軍綱吉が生類憐みの令を出した頃です。バッハは65歳でなくなるまでに千曲以上の曲を作曲しています。美しい曲がたくさんあり、私が一番好きな音楽家です。私が無謀にもバイオリンを弾こうと考えたのは、バッハの「G線上のアリア」を弾きたいと思ったからです（いまだに上手に弾けません）。「G線上のアリア」は正しい曲名は、管弦楽組曲第3番第二楽章「エアー」です。この曲をバイオリン奏者のA.ウィルヘルミがバイオリンのG線だけで弾けるように編曲したのが「G線上のアリア」です。2曲を聴き比べてみればわかりますが、かなり違います。私はバッハが作曲した原曲の方が好きです。卒業式などの儀式でよく流されるのも、この管弦楽組曲のほうです。

続いて、日本の音楽家についての問題を出しました。6曲目、山田耕筰の「赤とんぼ」を流しました。5年生の音楽の教科書に載っています。はが先生が曲名を当ててくれました（「夕焼け小焼け」と間違えやすいです）。連続テレビ小説「エール」で志村けんが演じていた小山田耕三のモデルとなった人です。音楽室にあった山田耕筰の手書きの解説の名前が実は間違っていたのです。山田耕作となっていました。本名は山田耕作だったのですが、46歳の時に山田耕筰に名前を変更しています。山田耕作という同姓同名の人がたくさんいたので間違えられることが多かったのです。それともう一つの理由は、山田耕筰は日本で初めてオーケストラを作って指揮した人でもあります。友人から「髪の毛が薄くなってきたからかつらをかぶったらどうだ。」と冷やかされたのにこたえるために、名前の頭に竹冠（ケケ）をはやしたのだそうです。たいへんユーモアのある人だったのですね。音楽室の名前にもケケを足しておきました。最後に滝廉太郎の曲を紹介しました。5・6年生の音楽の教科書に、「荒城の月」「箱根八里」「花」などの曲が載っています。7曲目で紹介したのは、滝廉太郎の「お正月」です。「もういくつねとお正月…」という曲です。誰でも知っている有名な曲です。滝廉太郎は結核で23歳の若さで亡くなっています。もっと長生きしていれば、たくさんの素晴らしい曲を作ったに違いありません。

前置きが長くなってしまいましたが、いよいよ夏休みです。昨年度は、コロナによる臨時休業で夏休みは大変短くなってしまいました。しかし、今年度は例年通りの長さの夏休みとなります。夏休み中のプール開放も行います。例年のように友だちと密着して遊ぶことはできませんが、逆に考えると、泳ぎを覚えるには大変良い機会ではないかと思えます。ぜひ、開放されている日にはプールに来て体力をつけてほしいと思います。

5年生の理科の教科書に自由研究の紹介があります。5年生の子供たちにぜひ自由研究をしてみるように話しました。ただそれだけではイメージがつきにくいと思えたので、実物を紹介しました。今から、11年前に私は山下小学校に勤めていました。その時は教務主任で、5・6年生の理科の授業を受け持っていました。その時の5年生で理科に大変興味を持っているわたなべさんという女の子がいました。自由勉強で、元素などについても調べていました。その時、ちょうど文科省から学校に来ていた元素記号の一覧表が余分にあったので、勉強の足しにと1枚あげました。するとしばらくして担任の先生からその子が、元素記号を100個以上覚えたという話を聞きました。びっくりしました。当時は元

素が全てで 110 個くらいしかわかっていないときに、100 個以上覚えたということはほとんどすべて覚えたということになります。私は 20 個くらいしか覚えていないのに。その子が 5 年生から 6 年生に上がる 3 月に東日本大震災が発生しました。その子は石巻駅のすぐ北側に住んでいたのが津波の被害を受けました。そんな状況で夏に自由研究をしてきました。次のようなものでした。

テーマ 虫や植物が育ちやすいのはどんな土

1 目的

震災前、家の庭や近所でたくさん見かけたミミズが現在見られなくなった。また、庭のサツキや杉などが枯れてしまった。山の上（泉町）に住んでいる祖母にミミズがいるか尋ねると、「たくさんいるよ」と言われた。そこで、私は、津波の影響がまだ、残っているのではないかと、津波が来た所と来ていない所の土を比較することにしました。

2 予想

家の庭の土は、津波の水につかったため、塩分が多く、生き物が生きていける環境ではないか。また、津波の水で汚れて、ミミズや虫が住めない土になったのではないか。

3 調査方法

- ① 津波が来た場所（家・農地）、津波が来ていない場所（祖母の家の庭・農地）の 4 か所から土を採取する。
- ② 土の色を比べる。
- ③ 土に水を入れて、リトマス試験紙と、PH 試験紙で酸性かアルカリ性を調べる。
- ④ 水をろ過して、水の透明度と汚れ具合を調べる。
- ⑤ ろ過した水を蒸発させて、残ったものを顕微鏡で観る。

4 調査結果 (右) 5 考察 (略) 6 実験を通して考えたこと (略)

4. 調査結果

(1) 土の状態

〈庭〉		〈農地〉	
土の色…変わらない	土の固さ…津波が来た方が固く、ほろりが大変だった。	土の色…変わらない	土の固さ…変わらない
植物の育ち方…津波が来ていない方がよく育っていた。津波が来た方は、雑草やコケが少ない。		植物の育ち方…津波が来た方は、いつも通り育っていた。津波が来た方は、いつも通り育ちが悪く、キュウリやナスは、大きく育たない(農地におおじさんの話)。	

(2) 土の性質

場所	津波が来た	津波が来ていない	津波が来た	津波が来ていない
調査方法	庭の土	庭の土	農地の土	農地の土
リトマス試験紙の色の変化	赤 → 赤 青 → 赤	赤 → 赤 青 → 青	赤 → 青 青 → 青	赤 → 赤 青 → 赤
pH 調査薬の色	酸性	中性	アルカリ性	酸性
CO ₂ 調査薬の色	pH 5 弱酸性	pH 5.5 弱酸性	pH 7 中性	pH 5.5 弱酸性
	50 ppm	20 ppm	40 ppm	10 ppm

わたなべさんは、次の年に、土を豊かにするのはミミズと化学肥料のどちらであるかについて研究を深めます。さらに次の年も、同じテーマで継続研究を行いました。この年には理科教育作品展で最高賞のスーパーサイエンス賞を受賞しています。そして中学校 3 年生でも土に含まれる放射線について研究を重ねました。現在は 21 歳で東京の大学で工学部に進んだと聞きました。現在大学院に進むかどうか検討しているとのこと。この自由研究については、字も上手だし、写真の撮り方や、グラフや表も素晴らしいので 6 年生にも見てもらいました。ぜひ、夏休みが明けたら、理科作品展に出品してほしいと思っています。

それでは、安全で健康的で充実した夏休みとなりますよう願っています。

8・9月主な行事予定

- 【8月】**
- 3日(金) 指導主事訪問 全校14:15下校
 - * 8月は、給食費の自動払込みは行いません。
 - 16日(木)~17日(金) 修学旅行(6年・会津若松方面)
 - 21日(土) PTA 奉仕作業
 - 17日(金) 弁当の日(1~5年)
 - 25日(水) 桃生中オープンスクール(6年)
 - 22日(水)~23日(木) 宿泊学習(5年・松島自然の家)
 - 26日(木) 第2学期始業式 弁当の日
 - 全校14:20下校
 - 24日(金) 振替休業日(5年)
- 【9月】**
- 1日(水) 宿泊学習(松島)事前説明会(5年)

プールでは是非、体力づくりを!



先日、通知をお渡ししたように、2年振りとなる今年は、14日間、のべ25回のプール開放を行います。

- 「3密」を回避するために、できるだけ回数を多く開放する。
- 自由遊泳は行わない。水泳日直(教員)とプール監視員が指示をし、泳ぎの練習(主に4~6年)と水慣れ(主に1~3年)を行う。
- 更衣室を一度に使用するのは、体格を考慮して10名前後とし、水泳日直が整理・指示する。

1~4年生の保護者の皆様のご協力を得ながら、感染症拡大防止と体力向上の両立を進めていきます。